

令和3年9月三田市議会定例会(第362回)一般質問発言通告一覧

(第4日・9月14日 個人質問)

8番 白井 和弥 <一問一答>

- 1 新型コロナウイルス感染症に関する情報発信について
 - (1) 新型コロナウイルス感染症の情報発信を強化できないか。
 - (2) 市が持つデータベースを希望する方に活用して頂けるようにオープンデータ化してはどうか。
- 2 健康経営優良法人認定制度について
 - (1) 経済産業省が進める健康経営優良法人認定制度についてどのように認識しているか。
 - (2) 自治体として兵庫県ではじめての健康経営優良法人に挑戦してはどうか。
 - (3) 市内の法人に対する健康経営の推進について。
- 3 子ども達をとりまく医療環境について
 - (1) 小児救急搬送の受け入れ状況について。
 - (2) 夜間の小児一次救急について。

20番 松岡 信生 <一問一答>

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
 - (1) 保健所等との連携強化による自宅療養者や家族等への支援について。
 - (2) 市民病院におけるコロナ患者治療と急性期医療の両立について。
 - (3) 若い世代のワクチン接種の加速を含む着実な接種の推進について。
 - (4) 学校のオンライン授業を含む休校時の適切な対応について。
- 2 市民病院の統合再編等の問題について
 - (1) 統合再編に至らなかった場合の医師確保の見通しについて。
 - (2) 急性期医療提供が困難になった場合の医療提供の方向性について。
- 3 子宮頸がん予防ワクチン(HPV)接種に関する取り組みについて
 - (1) 積極接種勧奨差し控えによる影響への認識と受け止めについて。
 - (2) 定期接種世代の接種率及び国の通知に対する取り組みの必要性について。
 - (3) 定期接種対象期間経過後の世代に対する救済制度について。
- 4 コロナ禍における検診等について
 - (1) 各種検診の受診に向けた啓発について。
 - (2) がん検診等をより多く受診するための対策について。

13番 長尾 明憲 <一問一答>

- 1 市民病院の再編集約化における問題について
 - (1) 医療需要予測と統合した場合の問題について。
 - (2) 医師確保について。
 - (3) 検討委員会を三田市と神戸市の共催で市税を使い開催するにあたり、済生会兵庫県病院が単独で維持できないとする内容を明らかにする必要があるのではないか。
 - (4) 仮に統合となった場合、すべての負担を三田市が負うことになるのではないか。
- 2 市内小中学校における感染対策について
 - (1) 分散登校等の対策をとることについて。

3番 木村 雅人 <一問一答>

1 市内事業者への経営支援策について

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の長期化により、小規模事業者の経営状況の疲弊も長期化しています。倒産、廃業を防ぎ市内経済の活力維持のために市として市内事業者の経営状況を改めて把握し必要な対応をとるべきではないでしょうか。市の見解を伺います。
- (2) 小規模事業者応援助成金は売上対象月が5月で終了しています。その後も感染拡大が続いており収束の目途もたっていないため、再度、小規模事業者応援助成金の実施が必要と考えます。市の見解を伺います。
- (3) 家賃支援給付金は昨年度の1回だけで終了しています。再度の実施を国に求めるとともに国が実施しない場合は市において実施すべきです。市の見解を伺います。

2 さんだ里山スマートシティ基本構想の策定について

- (1) 内閣府のガイドラインには構想策定にあたっては先行して地域課題・市民ニーズを収集しビジョンを共有するとあります。策定期間が限られる中、それらが構想に的確に反映されるのでしょうか。市の見解を伺います。
- (2) 官民共創プラットフォームの会員は29会員（9/1時点）ですが、そのうち市内の会員は6会員だけです。三田市の地域課題・市民ニーズを構想に的確に反映できるのでしょうか。市の見解を伺います。
- (3) 会員はほとんどが民間企業であり民間主導となれば採算性が重視され、採算性が低い福祉、教育、介護、交通などの公共サービスの取り組みがおろそかになったり低下にならないでしょうか。市の見解を伺います。

3 再生可能エネルギーの導入・普及推進について

- (1) 気候危機を打開するために、世界的にも国内でも再生可能エネルギーの導入が進められており、三田市としても再生可能エネルギーの導入、普及をもっと強力で推進すべきです。市の見解を伺います。
- (2) 導入、普及にあたっては、三田の里山、畜産といった地域資源を生かした「地産地消」、雇用の創出に結びつく施策や自然・生活環境の保全を最優先に、市民の参加と合意のもと進めることが重要と考えます。市の見解を伺います。